



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 光村印刷株式会社

上場取引所 東

コード番号 7916 URL <https://www.mitsumura.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 嶋山 芳夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長 (氏名) 藤川 和典

TEL 03-3492-1182

四半期報告書提出予定日 2022年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	7,096	5.3	157		123		278	
2022年3月期第2四半期	7,495	1.2	27		104		357	

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 582百万円 (%) 2022年3月期第2四半期 497百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	91.03	
2022年3月期第2四半期	116.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	25,993	16,448	62.6	5,311.05
2022年3月期	27,102	17,186	62.7	5,551.48

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 16,269百万円 2022年3月期 17,006百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		50.00	50.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	2.7	350	58.4	420	0.8	180	262.7	58.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	3,103,420 株	2022年3月期	3,103,420 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	40,071 株	2022年3月期	40,071 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	3,063,349 株	2022年3月期2Q	3,063,391 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的だと判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、ウイズコロナを前提に経済活動の回復に向けた動きが見られた一方で、ウクライナ紛争の長期化や中国のゼロコロナ政策を背景としたサプライチェーンの混乱、原材料・エネルギー価格の高騰、物価上昇に伴う個人消費の低迷が懸念されるなど、経営環境は予断を許さない状況が続いています。

印刷業界におきましては、生活様式の変化に伴うデジタル化の加速による紙媒体の需要減少に加え、燃料費や原材料価格などの高騰も重なり、依然として厳しい状況が続きました。

当社におきましては、需要が拡大する電子書籍市場において、当社の強みである映像・動画などのリソースやエンドユーザーの志向を分析するマーケティングツールを組み込むなど、新しい形態のデジタルブックを提供するサービスを開始しました。生産部門においては、草加工場の機能を連結子会社の新村印刷株式会社が保有する狭山工場の敷地内に建設する新工場へ移転し、新たにビジネスフォームに特化した工場を本年9月に竣工、一部稼働を開始し、10月より本稼働しました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は70億96百万円（前年同期比5.3%減）となり、電子部品製造事業の収益改善はありましたが、草加工場から狭山工場への移転に伴い草加工場の生産を一時停止したことにより、損益面では営業損失1億57百万円（前年同期は27百万円の損失）、経常損失1億23百万円（前年同期は1億4百万円の利益）となり、特別損失として上記移転に伴う移転関連費用1億13百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失2億78百万円（前年同期は3億57百万円の損失）となりました。

セグメント別の経営成績を示すと次のとおりです。

① 印刷事業

展覧会の図録等の増加はあったもののカタログ・パンフレットや事務用印刷物の減少があり、売上高は66億43百万円（前年同期比3.7%減）となり、原材料費の高騰に加えて草加工場の一時生産停止もあり、セグメント損失（営業損失）3億37百万円（前年同期は10百万円の損失）となりました。

② 電子部品製造事業

フラットパネルセンサー事業の生産を前連結会計年度末に終了したことに加え、上海におけるロックダウンの影響を受け、売上高は2億61百万円（前年同期比36.8%減）となりましたが、エッチング精密製品の「ファブレス体制」への移行による固定費の減少により、セグメント損失（営業損失）は3百万円（前年同期は2億11百万円の損失）となりました。

③ 不動産賃貸等事業

売上高は2億46百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント利益（営業利益）は1億83百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億9百万円減少の259億93百万円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ3億71百万円減少の95億44百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億38百万円減少の164億48百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月12日の公表から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,546,634	1,829,187
受取手形及び売掛金	2,344,573	2,232,072
製品	705,759	688,771
仕掛品	264,351	334,049
原材料及び貯蔵品	106,311	94,135
有価証券	2,500,000	2,000,000
その他	668,004	337,786
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	9,133,635	7,514,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,744,992	7,139,763
機械装置及び運搬具(純額)	1,741,159	1,658,026
土地	3,661,010	3,661,010
リース資産(純額)	497,034	456,759
その他(純額)	1,632,240	184,672
有形固定資産合計	12,276,437	13,100,232
無形固定資産		
その他	74,802	73,734
無形固定資産合計	74,802	73,734
投資その他の資産		
投資有価証券	4,656,193	4,316,343
退職給付に係る資産	751,764	765,578
その他	267,358	280,703
貸倒引当金	△57,275	△57,247
投資その他の資産合計	5,618,041	5,305,378
固定資産合計	17,969,281	18,479,344
資産合計	27,102,916	25,993,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,718,115	1,527,197
短期借入金	2,610,000	2,610,000
1年内返済予定の長期借入金	200,000	200,000
リース債務	247,938	247,720
未払法人税等	26,920	11,676
賞与引当金	146,205	139,998
その他	768,365	819,190
流動負債合計	5,717,544	5,555,783
固定負債		
長期借入金	150,000	50,000
リース債務	526,525	423,274
役員退職慰労引当金	24,461	24,735
退職給付に係る負債	1,477,677	1,492,281
その他	2,019,874	1,998,537
固定負債合計	4,198,539	3,988,829
負債合計	9,916,083	9,544,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,607,886	100,000
資本剰余金	4,449,556	9,957,442
利益剰余金	5,702,266	5,270,243
自己株式	△86,687	△86,687
株主資本合計	15,673,021	15,240,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,250,632	947,013
退職給付に係る調整累計額	82,467	81,573
その他の包括利益累計額合計	1,333,100	1,028,586
非支配株主持分	180,711	179,149
純資産合計	17,186,833	16,448,735
負債純資産合計	27,102,916	25,993,348

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	7,495,817	7,096,248
売上原価	6,096,563	5,905,728
売上総利益	1,399,254	1,190,519
販売費及び一般管理費	1,426,719	1,348,100
営業損失(△)	△27,464	△157,580
営業外収益		
受取利息	207	33
受取配当金	68,850	76,884
受取家賃	4,849	4,552
助成金等収入	68,686	9,546
その他	24,769	16,113
営業外収益合計	167,363	107,130
営業外費用		
支払利息	27,444	23,681
遊休資産諸費用	-	40,272
その他	7,965	9,393
営業外費用合計	35,410	73,347
経常利益又は経常損失(△)	104,488	△123,797
特別利益		
固定資産売却益	-	7,000
特別利益合計	-	7,000
特別損失		
固定資産除却損	360	9,934
固定資産売却損	12,644	5,820
希望退職関連費用	354,930	-
工場移転関連費用	-	113,104
特別損失合計	367,935	128,859
税金等調整前四半期純損失(△)	△263,447	△245,656
法人税、住民税及び事業税	41,202	11,801
法人税等調整額	49,952	20,159
法人税等合計	91,154	31,960
四半期純損失(△)	△354,601	△277,617
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,712	1,238
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△357,314	△278,855

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純損失(△)	△354,601	△277,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△142,919	△303,619
退職給付に係る調整額	78	△893
その他の包括利益合計	△142,840	△304,513
四半期包括利益	△497,442	△582,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△500,155	△583,368
非支配株主に係る四半期包括利益	2,712	1,238

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年6月29日開催の第120回定時株主総会の決議に基づき、2022年8月2日付で減資の効力が発生し、資本金の額を5,507,886千円減少し、その他資本剰余金に振り替えています。

この結果、当第2四半期連結会計期間において資本金が100,000千円、資本剰余金が9,957,442千円となっています。

なお、株主資本の合計金額に著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,886,918	414,048	194,851	7,495,817	—	7,495,817
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	65,331	65,331	△65,331	—
計	6,886,918	414,048	260,182	7,561,148	△65,331	7,495,817
セグメント利益又は損失(△)	△10,171	△211,773	194,480	△27,464	—	△27,464

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	印刷	電子部品 製造	不動産 賃貸等	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,643,128	261,502	191,617	7,096,248	—	7,096,248
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	55,251	55,251	△55,251	—
計	6,643,128	261,502	246,868	7,151,499	△55,251	7,096,248
セグメント利益又は損失(△)	△337,582	△3,090	183,091	△157,580	—	△157,580